

## 屋久島生態系モニタリング

### 屋久島観光の歴史—上

屋久島が観光地として注目されるようになるのは、1964年に霧島屋久国立公園に指定されてからである。既存の資料からまとめると、2回急増した時期がある。1回目目は1969～74年で当時の入島者数を見ると、69年～4.6万人、74年11.7万人と5年間で2.5倍に増加している。当時の増加の理由として、①高度経済成長期の離島観光の増加、②航空機の普及による交通の便の向上、③旅行会社の増加、④国民協会の増加などが考えられる。第2の増加は89年以降である。この増加の理由として、①高度経済成長期の離島観光の増加、②航空機の普及による交通の便の向上、③旅行会社の増加、④国民協会の増加などが考えられる。第2の増加は89年以降である。

※今月号より「屋久島生態系モニタリング報告書」の内容を連載します。

この歩道は、現地採取による石を使った石積歩道と、土埋木や間伐木を利用した木製ステップ及び木製階段を併せた歩道です。

また、降雨時には歩道が沢のようになっていた部分についても、一部ルートを変更するなどの対策をしました。

辻峠から中間点付近までは、石積を中心中間点付近から楠川分岐までは、木製ステップ及び木製階段を中心とした歩道となっています。

屋久島森林生態系保護地域バックアップゾーン整備事業の一環として、昨年秋から行ってきた楠川歩道(辻峠)森林軌道出合間約千五百m)の整備工事が完成しました。

### 楠川歩道の整備が完了

石積歩道と木製ステップを併せた歩道の整備が完了

歩行時間の大幅短縮がされたことなどから、登山者の評判も上々であり、屋久島における登山道整備のモデル歩道となることを期待しています。

また、これと併せて小杉谷休憩舎付近と楠川分岐から小杉谷方面へ約二百mほどのところに自然観察路を整備しました。



た。なお、観察路の出入り口には、案内板を設置しています。

### 平成十二年度 縄文杉の樹勢回復 事業完了

三月十四日(十九日)にかけて樹木医の指導のもとに、縄文杉樹勢回復及び植生回復措置工事を行いました。

今年度は、残雪の中での工事となりましたが、粗朶やヤシマツトを使用した編柵



### 「森の巨人たち」に出逢う

林野庁の「森の巨人たち百選」の中に選ばれている屋久島の縄文杉、弥生杉、紀元杉の三本のヤクスギを訪ね歩くツアーが、旅行会社の企画により始まりました。

三月六日(八日)、その第一陣約三十名が訪れ、三千年以上の年月を経て育まれてきた森の巨人たちを求めて、太古の幻想の森の中を歩きました。

参加した人達の何れも、巨

### 屋久島の植物



マルバフユイチゴ ばら科

本州以南に分布。葉は、直径約4cmのほぼ円形で毛と細かい棘に包まれ、茎は、地を這う。

屋久島では、標高五百m以上の高所に見られる。

花は白く咲き、果実が赤く熟する。

花期は七月、果期は九月。

工百六十三m、とチャコールチップ炭と木酢液を使用した土壌改良工百十九・一mを行いました。

また、縄文杉の説明板を英訳付の新しいものに交換しました。

昨年の工事箇所からは、良好な結果が出ており、今年の工事でも良い結果がでるものと期待されます。

なお、来年も引き続き経過

### お知らせ

#### 「十二年度」が完成

この程、平成十二年度保全センターの年報が完成しました。

この年報は、関係機関や研究者、及び特に希望される方々に配布しています。

#### 保全センターの動き

- ☆四月一日付
- 旧 自然遺産保全調整官 井上正(九州森林管理局 企画調整室監査官)
- 新 自然遺産保全調整官 空席
- 旧 専門官(森林生態系保護担当) 大森貢(大隅森林管理署 業務第一課長)
- 新 専門官(森林生態系保護担当) 山尾純一(森林技術総合研修所)



◆ 巨樹・巨木保護募金運動 ◆

活動の趣旨に賛同する個人・企業等から寄付金を募集します。寄付金は、(社)国土緑化推進機構に設けられている「巨樹・巨木保護基金」に集められ、各地の巨樹・巨木保全協議会が実施する保全活動の助成金として交付されます。寄付金は、1口1000円以上で受付、寄付された方には、「巨木に逢う本」(全国巨樹・巨木100本の案内)を差し上げます。

◇◇屋久島巨木保全協議会が発足◇◇

「森の巨木保全活動」の趣旨に賛同する個人・企業等から寄付金を募集します。寄付金は、(社)国土緑化推進機構に設けられている「巨樹・巨木保護基金」に集められ、各地の巨樹・巨木保全協議会が実施する保全活動の助成金として交付されます。寄付金は、1口1000円以上で受付、寄付された方には、「巨木に逢う本」(全国巨樹・巨木100本の案内)を差し上げます。

「森の巨木保全活動」の趣旨に賛同する個人・企業等から寄付金を募集します。寄付金は、(社)国土緑化推進機構に設けられている「巨樹・巨木保護基金」に集められ、各地の巨樹・巨木保全協議会が実施する保全活動の助成金として交付されます。寄付金は、1口1000円以上で受付、寄付された方には、「巨木に逢う本」(全国巨樹・巨木100本の案内)を差し上げます。

\*\*\*新緑の森林で遊ぼう\*\*\*

◎ 4月22日の自然観察会  
への参加をおまちしています!

屋久町体育館(8:30) → 上屋久町役場(9:00) → 白谷雲水峡(9:30) → 白谷雲水峡(9:40) → 楠川歩道 → 辻峠 → 太鼓岩(11:10~休憩~11:30) → 辻峠 → 楠川三叉路(12:20~昼食~13:00) → 軌道 → 自然観察路 → 小杉谷(13:40~観察会~15:40) → 荒川登山口(16:20) → 屋久町体育館(17:00) → 上屋久町役場(17:30)

応募を4月6日締め切りとしてましたが、その後も申し込みを受け付けますので下記まで問い合わせ下さい。(申し込みははがき又はFAXで受け付けます)

§ 問い合わせ先 §  
☆屋久島森林環境保全センター  
上屋久町宮之浦1577-1 TEL 2-0331  
FAX 2-0333

\*\*\*縄文杉荒川登山口一般車両乗入れ規制に協力を\*\*\*

◎ 昨年に引き続き、ゴールデンウィーク中の混雑緩和のため、以下のとおり一般車両の乗り入れ規制が行われますのでご協力をお願いします。

1. 期間等 : 平成13年5月3日(木)~5月5日(土)  
午前5時~午前9時
  2. 対象区間 : 町道荒川線入口(荒川三叉路)~荒川登山口
  3. 路線バス : 屋久杉自然館~荒川登山口間運行  
(料金片道670円)
- マイカー、レンタカー等は屋久杉自然館周辺の駐車場に駐車して下さい。
- § 問い合わせ先 (電話) §  
☆屋久島観光協会 09974-9-4010  
☆屋久島山岳部利用対策協議会 099-286-2617  
☆屋久島交通警察(株) 09974-6-2221  
☆屋久島警察署 09974-6-2110

なお、荒川登山口は駐車スペースが狭いため、規制対象期間以外も相当の混雑が予想されることにご注意下さい。